

2025年度「看護の出前授業」報告 看護の心啓発・普及事業

実際に看護の現場で働く看護職が、県下の小学校・中学校・高等学校を訪問し、「いのちの大切さ」「看護職の仕事・役割」「看護職になる方法」などについてお話をしています。

2025年度 看護の出前授業状況

地区		依頼学校	病院	受講者数※
奈良 (3)	小	奈良市立東市小学校	天理よろづ相談所病院	84名
	中	奈良市立伏見中学校	済生会奈良病院	205名
	高	奈良女子大学附属中等教育学校	生駒市立病院	21名
西和 (5)	小	生駒市立俵口小学校	生駒市立病院・市立奈良病院	143名
	小	生駒市立生駒台小学校	生駒市立病院	131名
	中	生駒市立生駒南中学校	生駒市立病院	46名
	中	王寺町立王寺北義務教育学校	高井病院・大和高田市立病院	229名
	中	大和郡山市立郡山南中学校	大和高田市立病院	155名
東和(1)	高	奈良県立商業高等学校	奈良県ナースセンター	12名
中和 (2)	小	橿原市立鴨公小学校	天理よろづ相談所病院	38名
	小	香芝市立真美ヶ丘西小学校	大和高田市立病院	151名
南和 (4)	小	五條市立五條小学校	大和高田市立病院	29名
	小	五條市立五條南小学校	大和高田市立病院	35名
	中	五條市立五條東中学校	大和高田市立病院	117名
	高	奈良県立奈良南高等学校	大和高田市立病院	100名
合計		小学校 7校 中学校 5校 高等学校 3校		1496名

※受講者数は生徒他、教員・保護者を含む

【生徒感想】

- 人の命が生まれることは、とても貴重な奇跡だと思った。ゲームでは命は無限にあるけれど、現実では命はたった一つしかない。だから大切にしようと思った。(小学5年生)
- 自分が今生きていること、「いのち」の大切さを考え、周りの人への感謝の気持ちを忘れてはいけないと思いました。将来は助産師になり、たくさんの人を支えて、笑顔にして「いのち」の誕生を近くで支えられる人になりたい。(高校2年生)

【教員感想】

- ✚ 子どもたちの暴言が日常化しており、いのちの教育の必要性を感じています。いのちについて学ぶ機会となり、感謝しています。
子どもたちが赤ちゃん人形を抱く優しい姿が印象的でした。



*出前授業を通して、命の大切さを感じ、看護職を目指す子どもたちが増えて欲しいと願っています。出前授業のお申込をお待ちしております。
奈良県ナースセンター